

令和元年10月17日

ツキノワグマによる人身被害発生について

本日、クマによる人身被害（今年度4件目）が発生しました。

本年は、ツキノワグマの秋の主なエサであるドングリの成り具合が非常に悪く、クマがエサを求めて広範囲に活動しており、人とクマの不意の遭遇が懸念されます。

今後の人身被害防止のため、平野部においても外出される際は鈴等の携帯やグループで行動する、クマが活発に活動する朝夕の外出を控える、などの対策を講じるなど、十分な警戒をお願いします。

【人身被害発生の概要】

被害発生日時	令和元年10月17日(木) 6時15分頃
発生箇所	富山 ^{ふたまつ} 市二松(旧大沢野町)地内
被害者	女性 74歳 1名
遭遇時の状況	・自宅付近で犬の散歩中に、急滝川から飛び出してきたクマ(成獣と思われる)にぶつかられ、転倒した際に負傷したもの ・自力で自宅に戻り、家族が救急車を手配
被害者の状況	・頭部、左腕、右肘に擦り傷。右瞼に切り傷(全治1週間) ・富山大学附属病院に搬送され、治療を受ける
対応の状況	・富山県ツキノワグマ管理計画に基づき、富山市、地元猟友会で現地パトロールを実施。地元町内会等への注意喚起を実施 ・県民への注意喚起を実施